



# 奉仕を通じて平和を

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長/田中 作次 2800地区ガバナー/和田 廣 ガバナー補佐/武田 秀則  
会長/川合 賢助 幹事/金田 亮一  
クラブ会報委員会 委員長/神崎 祐子  
委員/堀 是治 阿部 浩一 相沢そのみ 坂入 文人 浅野 裕幸

### 第1961 回例会 2012-9/11 (火) 天気(晴れ)

- 例会場：ホテルキャッスル
- 点 鐘：PM12:30 川合 賢助 会長
- 司会進行 (SAA)：渋谷 一男 君
- ロータリーソング：「奉仕の理想」

#### 会長挨拶



— “新世代” 事業の推進を —

今年は残暑厳しく9月も中旬に達しようとしているのに連日30度以上の高温続きです。お互い健康には留意下さい。

9月は新世代のための月間です。今年度、重点目標第4番にその事業活動の推進を掲げているところですが、本日はRI、地区の事業の現状について、大久保章宏委員長に卓話をお願いしております。よりよき未来を確かなものとするために、新世代の

青少年プログラムをさらに推進していきたいと考えます。

それから、社会奉仕委員会(門脇委員長)の日本ALS協会山形県支部へチャリティ金の贈呈を致します。山形北ロータリークラブとの共同事業によるチャリティゴルフを皆様のご協力でご協力でご協力で本年もやる事ができ感謝致します。当協会山形県支部の川越事務局長、北ロータリークラブから細川会長、中村昂三郎パスト会長が出席下され、贈呈申し上げるところです。

新世代並びにALSチャリティ事業に関係された皆様には心からお礼申し上げます。

ビジター紹介 (山形北) 細川 伸一さん・中村昂三郎さん

#### 幹事報告 金田 亮一 幹事

- 9月4日の理事会報告です。9月から入会されました太田昭一さんの所属委員会は、親睦活動委員会にお願いすることをご承認いただきました。土田委員長、委員会の皆様宜しくお願いいたします。
- 本日のプログラムは、ALS協会山形県支部 川越事務局長様、山形北ロータリークラブ会長 細川様、中村様からお越しいただき、8月16日行われましたALSチャリティゴルフ大会のチャリティ金の贈呈を行います。また、卓話は月間に因んで「新世代の基礎知識」と題して、大久保新世代委員長からお話をいただきます。RIの新世代の考え方などをいっしょに勉強したいと思います。
- 9月23日(日)の収穫祭の出欠確認は、18日となっておりますが担当の手配などありますのでまだ提出なさっていない方は、早めに提出お願いいたします。
- また、7ロータリークラブ親善ゴルフコンペの出欠確認も18日までとなっております。お忘れなく確認の上提出お願いいたします。
- 10月27日(土)南陽市民体育館で行われます今年度の地区大会の出欠確認も来週18日までとなっております。ご案内に記載してありますように、南クラブとしても多数参加し、友情交換の場を盛り上げたいと思いますので多くの会員の方の出席宜しくお願いいたします。また、今年度は、バスを準備しますので参加なさる方は、バスの利用をお願いいたします。
- 9月18日(火)、来週の例会は、午後6時30分から蔵王つるやホテルさんでの秋のいも煮例会となっております。お間違いのないよう宜しくお願いいたします。以上で幹事報告終了いたします。

#### 委員会報告

- ニコニコBOX 伊藤 誠君  
金子 靖二 君 写真をお渡しの方はチャリティをお願いします。  
金森 正耕 君  
川合 賢助 君 これからもご指導よろしくをお願いします。

#### ALS協会山形県支部 川越事務局長 御礼のごあいさつ



ALS協会山形県支部の川越です。例年のことではございますが、山形南、北ロータリークラブの皆様方には長年のご支援を頂き、心より御礼申し上げます。山形県内の患者さんの状況を若干、お話しさせていただきます。患者さんは123名程いらっしゃいます。発症率は10万人に一人ないし二人であり、現在、78名が重症患者で人工呼吸器を装着しての闘病生活を送っております。私も、約70%の会員の皆様にご支援させて頂いております。

さて、8/2の新聞に京都大学の研究グループが治療に役立つ原因を究明したと載っております。薬の開発には5~10年かかると言われておりますので、すぐに完成というわけにはいきませんが、光が見えてきたと思います。患者さんの介護の手はまだまだ行き届いておりません、今、法制化が進められております。これまで、昭和47年に制定された難病対策要綱の要綱で処理されてきましたが、国の力の入れ方に疑問を感じておりました。法制化されるということは薬の開発とともに大変な喜びです。

私も、今後とも患者さんが治るということを目指しながら支援を続けていきたいですし、皆様からのチャリティも患者さんの治療の為に活用させて頂きたいと思っておりますので、日本ALS協会山形県支部のご支援をよろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。



9月11日の食事です。



例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F Tel.023-632-7777 Fax.023-624-5200

# 新世代フォーラム (新世代の基礎知識)



新世代委員会 委員長 大久保章宏 君

## インターアクト

・インターアクトは、14歳から18歳までの青少年のための奉仕クラブです。地元のロータリー・クラブが提唱者となり、青少年に楽しく、意義のある奉仕プロジェクトに参加して、指導力を身に付けたり、新しい友人に出会う機会を与えます

### ■インターアクトについて

- ・クラブの会員構成は、男子のみ、女子のみ、または男女混合、少人数、多人数などと多種多様です
- ・会員は、一つの学校を主体として集めるか、または地域社会内の数校から集めることができます**インターアクト・クラブは次の項目が奨励されています**
- ・学校または地域社会のどちらかを結成基盤とすること
- ・学校を基盤とするクラブではロータリアンと学校責任者が顧問になること
- ・少なくとも毎月2回は会合を開くこと
- ・インターアクターはこの例会に6割以上出席すること
- ・提唱ロータリー・クラブから経済面での支援は要請しないこと

### ■インターアクトクラブを成功させるには

- ・インターアクターをロータリー・クラブ例会に招待する
- ・ロータリーとインターアクト協同の奉仕プロジェクトを年に一度、計画する
- ・インターアクト・クラブ会報の作成を支援する
- ・新会員の募集方法について支援する
- ・業績を表彰するプログラムを設ける
- ・活動を地域社会やロータリー内部で広報する

### ■インターアクトクラブ 2800地区の状況

- ・公立高校
 

南陽高等学校	南陽・南陽東RC
鶴岡中央高等学校	鶴岡西RC
- ・私立高校
 

九里学園高等学校	米沢・米沢上杉RC
山本学園高等学校	山形RC
山形電波工業高等学校	天童RC
鶴岡東高等学校	鶴岡RC
羽黒高等学校	鶴岡東RC
- ・インターアクトクラブ登録人数 839名 (24年5月)

## ローターアクト

・ローターアクトは18から30歳までの社会人および学生を対象とした奉仕クラブです。提唱ロータリー・クラブの支援の下、ローターアクト・クラブは若い人々に指導力と社会の一員としての責任感を養い、国際平和と理解を推進する機会を与えます

### ■ローターアクトについて

- ・提唱ロータリー・クラブは援助と助言を与えます
- ・ローターアクト・クラブは地域社会から集められた会員によって結成されるか、または大学生の課外活動としても活動することができます
- ・ロータリアンの顧問、または大学を組織基盤としているクラブは教授陣から顧問をつけること
- ・会合は毎月2回以上開き、ローターアクターはこの例会に60%以上出席すること
- ・プロジェクトや活動を実行するために、自ら資金を集めること

### ■ローターアクトクラブを成功させるには

- ・インターアクターをロータリー・クラブ例会に招待する
- ・ロータリーとローターアクト協同の奉仕プロジェクトを毎年行う
- ・新会員の募集方法について支援する
- ・業績を表彰するプログラムを設ける
- ・活動を地域社会やロータリーの機関誌で広報する

### ■2800地区の状況

- ・南陽RAC 12名 南陽東RC
- ・酒田RAC 8名 酒田スワンRC
- ・鶴岡RAC 16名 鶴岡RC
- ・米沢RAC 8名 米沢4RC
- ・東北文教大RAC 12名 山形RC
- ・特別扱 旧名称 山形RAC 山形西RC 会員数7名

## 青少年交換

・構成プログラムはクラブや地区が地元社会や海外の地域社会で奉仕の目標を達成し、この過程で 親睦や親善を培うことを助けるものです

- ・青少年交換は、高校生を対象にした交換プログラムです
- ・学生が異文化や他の言語を学ぶと共に、自国の文化大使として海外に赴きます

### ■青少年交換の目標・事実

- ・青少年に異文化に触れる機会を与えます
- ・世界へのより広い視野と自分自身のより深い理解を与える
- ・青少年の指導力とコミュニケーションの技能を身に付けさせます
- ・国際理解と世界平和を推進します
- ・世界80カ国以上で、8,000人を超える学生が過去に参加
- ・全ロータリー地区の95%が青少年交換プログラムに参加
- ・青少年交換学生の30%はロータリー家族の子供
- ・ロータリー青少年交換は手ごろな費用で実施出来る交換プログラムです

指針学生の資格は以下の通りです

- ・年齢が15歳から19歳であること
- ・高等学校もしくは同等教育を受けていること
- ・学力が平均水準を超えていること
- ・長期間を海外で過ごせるだけの社会性が備わっていること

### 青少年交換の種類

#### 長期交換

- ・1学年度にわたり、学生は2、3家族のホストファミリーのもとに滞在し、受入国の学校に通うことが義務づけられています

#### 短期交換

- ・2、3週間から2、3カ月の短期交換もあり、各交換の取り決めにより期間が異なります
- ・ホームステイ ・ツアー ・キャンプ ・新世代 等があります

### ■新世代交換

- ・18歳から25歳までの人々を対象としています
- ・青少年交換プログラムとロータリー財団のプログラムの間をつなぐ懸け橋となります
- ・職業訓練や教育的要素を含むこともあります
- ・構成プログラムはクラブや地区が地元社会や海外の地域社会で奉仕の目標を達成し、この過程で親 睦や親善を培うことを助けるものです
- ・14歳から30歳までの青少年を対象とする集中研修プログラム
- ・クラブや地区レベルでロータリアンが通常3日から10日間のセミナー、キャンプ、またはワークショップを主催します

### ライラの目標

- ・ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを一層明らかにする
- ・選考した青少年指導者もしくはその素質のある人に効果的な実地訓練を体験をさせる
- ・青少年による青少年への指導を奨励する
- ・地域社会に奉仕をしている青少年を公に表彰する

### ライラの中心となる主題

- ・指導力の基礎
- ・建設的指導力の倫理規範
- ・効果的指導力における伝達力の重要性
- ・問題解決と紛争管理
- ・ロータリーとは何か、ロータリーは地元地域社会で何をしているか
- ・自身と自尊心を培うこと
- ・地域社会の市民であり、世界の市民である意味・指導能力を養う
- ・自信をつける
- ・さまざまな問題や人々に触れる機会を増やす
- ・職業に役立つ技能や知識を磨く
- ・地域社会のリーダーや先輩に会う

### 青少年の保護青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加する全ての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める  
ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考慮し、肉体的、性的、および精神的な虐待から彼らの身を守るため、最善を尽くす責任がある

## ○本日出席・前回修正出席

出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力お願いします！

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本 日	51名		35名	
前回修正	50名	43名	43名	100%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形イブニング) 宮舘 順治 佐々木吉嗣	坂入 文人 木村 政則	伊勢 和正 相沢そのみ	武田寿美男 菊川 明

## 松田会長エレクト 今日のつばやき



さすが、プロの作ったカレー。美味しくいただきました。